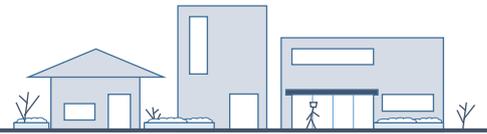


<都市景観アドバイザー制度を活用した事例>



12. 共同住宅 / 建築物の新築（令和6年度）

Before / 協議時資料



【助言内容(抜粋)】

・植栽計画:高木の計画はアオダモのみとなっていたが、多様性のある樹種の選定を提案

【評価されたポイント(抜粋)】

- ・建築前からあった柿の木を残したことで、地域のシンボルとしての役割を果たしている
- ・外壁の切り替わる部分に緑があることで、黒い外壁の圧迫感を軽減している

After / 助言反映

- ・アオダモの一部をソヨゴに変更

<完成写真>



植栽計画の樹種変更についての助言が採用されました。

既存の大きな木を活かす計画は市でも前例が少ないこともあり、良い計画と評価されました。